



細井藤夫 議員
(WAKABA)

問 マイナ保険証の
確実な運用を

小規模医療機関において、1台しかないマイナンバーカード読取機に不具合が生じ、医療が止まると「医療不足」を招きかねない。市内の小規模医療機関において、読取機に故障等の不具合が生じた際、どのような方法で診療対応するのか。

答 国の通知に基づき適切に
対応する

マイナンバーカードの読取機に不具合があった場合は、国からの通知に基づき、患者持参の保険証で資格確認を行う。保険証を持参していない場合には、「被保険者資格申立書」を記入していただくことで、通常の自己負担額で診療を受けられることになっている。

問 商工会の開発商品・認定
商品の再展開を

白岡市商工会の開発商品・認定商品は、梨の収穫期以外の土産物としても積極的にPRすべきと考える。白岡駅、新白岡駅の近隣でスーパーやコンビニエンスストアの店舗の棚を借り上げるなどして販路を確保すべきだが、市として取り組んではどうか。

答 積極的に販路確保に
取り組んでいく

白岡駅西口側にある「ファミリーマートプラスカスミ」に棚の借り上げを打診し、現在、店舗担当のエリアマネージャーに検討していただいているところである。今後も、白岡市商工会と協力しながら、駅周辺店舗の販路確保に向けて、積極的に取り組んでいく。



市商工会の開発商品
・認定商品紹介



市商工会ホームページ



加藤一生 議員
(白和)

問 市職員の労働環境と
職員の採用状況は

市職員の労働環境はどうか。また、来年度の新規職員の採用方針、状況はどうなっているか。

答 魅力ある職場づくりと
人材確保に努める

新規採用職員に対するメンター制度*の導入や休暇制度をまとめたハンドブックの作成、ハラスメントに関する研修やノー残業デーの実施等により、働きやすい職場環境の整備に取り組んでいる。来年度も職員の年齢構成や行政課題を踏まえ、適正な人材確保に努める。

*メンター制度とは、先輩職員が新規採用職員の仕事や生活に関する不安や悩みの相談相手となり、職場への適応を支援する制度

問 工業団地と駅等を結ぶ
公共交通の新設は

当市の工業団地内の各企業において、運転手の不足などにより送迎車両の削減が発生している。路線バス等の公共交通を新設して利便性を向上させることが考えられるが、市は、どのように考えているか。

答 より良い公共交通の
在り方を検討する

工業団地内に公共交通が開通することは、市内工業の振興に大きく寄与すると考えている。今後は、工業団地振興会と連携し、バス運行に係るニーズの把握等に努め、工業団地を含めた市全体の広域的な視点から、より良い公共交通の在り方を検討していきたい。

